福島イノベーションコースト構想

～再生可能エネルギー～

許田隼一朗・相澤快斗

〈目的〉

東日本大震災の後，浜通り地域等の産業回復は今、どのようなプロジェクトが協力しているのかを調べるため。

講演

講師・公益財団法人 福島イノベーションコースト構想推進機構 コーポレート部門 教育人材育成部人材育成支援課 課長 飯田喜之さん

○福島イノベーションコースト構想とは？

福島イノベーションコースト構想とは、東日本大震災及び原子力災害によって、失なわれた浜通り地域等の産業を回復するための国家プロジェクト。

○イノベーション(INNOVATION)とは？

イノベーションとは、1900年は馬車だったのが1913年には自動車になっているように新しいアイデアのこと

↓

見方をかえることで世の中をかえること

○再生可能エネルギーは、そのイノベーションコースト構想の重要分野の1つで、風力発電や、太陽光発電などがあります。そして、エネルギーを核とした産業の育成などを図り地域経済の復興・再生に取り組んでいる

○ 自分の考え

この東日本大震災で失われた浜通りなどのために、いろんな人達が協力して復興にむけてがんばっていることがすごいと思った。

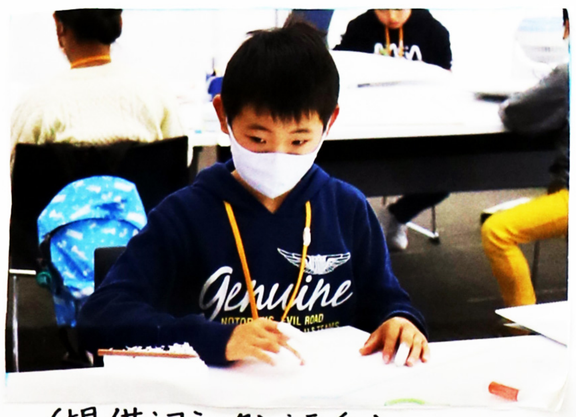
（提供：コミュタン福島）

実験　風車作り

[準備物]

・発泡スチロール・ストロー・串・セロハンテープ

どんな風車にするか考え中…



（提供：コミュタン福島）

風車がちゃんと回るか実験中

（提供：コミュタン福島）

体験したこと

イノベーションコースト構想について学び、風車作りをしました。

うまくいったこと、うまくいかなかったこと

うまくいったことは回る風車を作れたことで、うまくいかなかったことは、とても速く回る風車を作れなかったことです

自分の考え

ぼくは、イノベーションについての、講演を通して自分も「世の中を変える」をやってみたいと思いました

まとめ

・浜通りの復興のために、いろんな人達が協力していて、がんばっていることがわかった。

・風力発電は、実験を通してCO^2を出さない方法で環境に良いやり方で発電をしていることがわかった。